

はん用
機械器具
製造業

有限会社 青田鉄工所

ウレタン100%のベルトコンベアーで
食品工場に革命を！



有限会社 青田鉄工所
諫早市津久葉町5-7
TEL.0957-26-6901
FAX.0957-26-1126
✉ aotairon@isis.ocn.ne.jp
代表取締役社長 / 青田航
設立日 / 1982年5月1日
資本金 / 3,000,000円
業種 / はん用機械器具製造業
従業員数 / 11名

九州でも数少ない、食品用ベルトコンベアーの製造会社。設計はフルオーダーメイドで行い、製造から販売、管理までを一貫して請け負っている。特徴は近年、全国的に需要が高まっているウレタン100%のベルトを使用していること。無孔の熱可塑性構造によりバクテリアの繁殖を排除し、洗浄時間の短縮やコストを低減できることから、多くの食品会社から注目を浴びている。

補助事業の内容と成果

最新CNC旋盤による 高安全性を求められる食品用 ベルトコンベアー製造の生産性向上

事業のきっかけ

近年、HACCPを導入済み、または導入を検討している企業の割合は増加傾向にある。衛生管理に力を入れる企業が増える中、衛生面・耐久性に優れたウレタン100%のベルトを使用したコンベアーの需要は今後さらに高まってくる。しかしウレタン100%ベルトの製品は、従来のフラットベルトより高品質ゆえに価格も高価になり、加工部品が多いため誤差が生じやすいという問題があった。

事業内容・成果

今回導入したのは、材料を切削する「NCプログラム帯鋸盤」、機械を加工する「CNC/精密旋盤」、穴開け加工を行う「タッピングボールパン」、溶接加工を行う「フルデジタルTIG直流溶接機」。これらの導入により、各工程のプロセスが大幅に改善し、生産性が向上した。特にNCプログラム帯鋸盤導入の効果は大きく、寸法を測って機械で切断するという、これまで作業員が行っていたものを、自動で大量にできるようになり、人員が一人増えたと感じるほどに作業効率が上がった。これにより短納期化につながった上、材料のロスも減少。結果的に品質向上と製造コストの低減化を達成し、オーダーメイドでかつ他社より低価格での提供が可能となった。

今後の展望

機械化が進んだことで、若い人材でも働ける環境が整った。今後もウレタン100%のベルトコンベアーの需要は伸びると予想されるため、人員の強化に力を入れ、量産に耐える体制を整えたい。

ものづくり補助金活用

100%ウレタンの
ベルトコンベアー1台の
製造日数 **2週間▶10日**

機械の導入により品質向上、コスト削減、短納期化が実現した。

